

令和3年11月定例教育委員会会議録

1. 開催日時 : 令和3年11月24日(水) 9時00分から9時40分まで

2. 会 場 : 白杵市役所 白杵庁舎1階 大会議室

3. 出席委員 : 教育長 安東 雅幸
教育長職務代理者 神田 岳委
委 員 安東 鉄男
委 員 村上 睦美

4. 出席職員 : 教育次長兼教育総務課長 後藤 誠也
学校教育課長 後藤 徳一
学校教育課参事 麻生 幸誠
社会教育課長 川辺 宏一郎
文化・文化財課長 後藤 昌二郎
学校教育課総括課長代理 安藤 隆文
学校教育課総括課長代理 阿南 哲也
文化・文化財課課長代理 東 貴則
教育総務課課長代理 亀井 寛美
教育総務課主幹 大塚 敏克
教育総務課主査 足立 佐紀

5. 傍聴人 : 無し

1. 開会宣言

(事務局)

開会に先立ち、本日の出席者の報告を行います。本日、出席者4名、欠席者0名で、出席者が過半数に達しましたので、白杵市教育委員会会議規則第3条の規定により、本会は成立となりました。以上、報告いたします。

(教育長)

これより、白杵市教育委員会、令和3年11月定例会を開会いたします。本日の委員会の会期は

本日限りいたします。次に、会議録署名委員については、安東委員と神田委員の2名を指名いたします。今回の日程のうち、非公開とするのは、「3. 協議事項」のうち、報告第18号「専決処分
の承認を求めることについて(教職員(小・中学校)の内申について)」と、第46号議案「令和3年度補正予算(12月定例会市議会)」を、非公開としたいので、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条7項」に基づき、採決を行います。この提案について、賛成の委員は挙手をお願いします。

(委員 挙手あり)

(教育長)

3分の2以上の挙手がありましたので、公開をしないことといたします。

2. 教育長報告

(教育長)

続きまして、「2. 教育長報告」を行います。お手元の11月行事予定表をご覧ください。

2日、農泊の視察に学校教育課長と行きました。10月の終わりごろから、野津を中心としたグリーンツーリズムの方々のご協力のもと、何とか実施できております。子どもたちは本当に、楽しそうに生活をしていました。

3日、文化の日は、表彰式に委員の皆様方に出席をいただきました。

4日、5日は、白杵市教育研究協議会の指定発表研究大会がありました。4日は、野津中学校で発表。5日は、白杵小学校と海辺小学校が発表しました。いずれも午後の時間に、人数制限をした上での発表でした。

5日の午前中、県の駅伝競走大会が、昭和電工スタジアムの周辺で行われました。男女とも、東中学校が出場して、女子が6位、男子が7位と、素晴らしい成績でした。

6日は、川登小学校、地域振興協議会等々、PTA等のサポートにより、紙すきを行いました。私も初めて見に行ってきましたが、保護者や地域の方がたくさん参加しており、準備も大変だろうと思いました。子どもの数が少なくなる中で、持続可能な開催を学校とともに模索をしていかなければいけないなと感じたところであります。

8日は、情報連絡会議。

9日は、定例校長会・所長会を開催しました。

10日から、市教委の学校訪問に、委員さん方に参加をしていただいたところであります。

12日は、総合教育会議で、また委員さん方にご出席をいただきました。午後は、国立教育研究所というところの指定を市浜小学校が受けて、発表会が行われました。小・中学校それからこども園の先生方に少人数ご参加をいただいて、それ以外はリモートで配信をしたところです。対象は

小学校1年生と2年生、生活科の立派な発表だったと思います。

13日、東西南北の中学校4校が、文化祭を開きました。野津中は20日の開催になりましたが、4校とも素晴らしい発表ができたと言っています。

15日、臼杵津久見法人会から例年のように税に関する漫画本の贈呈をいただきました。全小学校に配布をしました。

16日、市教委の学校訪問。

17日の午前中、下藤キリシタン墓地の活用計画策定委員会を野津のゆるるで開催しました。午後は、公立学校あり方庁内検討懇話会を開催したところであります。

17日、18日は小学校の修学旅行でした。

19日は、市教委の学校訪問。また、西中学校が、総合発表会を行いました。3年生が総合の発表、3クラスが体育館で、ブースを設けて、発表を行ったところであります。多くの参加者のなか、すばらしい発表ができたと思います。

20日、市職員の参集訓練、8時に地震が起こり津波の発生を想定して、それぞれの部署等に参集するというので、私は南山園に避難訓練をしたところであります。

24日、25日は小学校の修学旅行。

本日は、定例の教育委員会を開催しています。また市議会の通告日です。12月議会の代表質問と一般質問の通告日になっています。

25日は、定例記者会見を予定しております。

26日は、市教委の学校訪問最終日の予定です。

29日午後は、教頭研修会。

30日の10時から12月議会の開会ということで、11月行事予定の説明を終わらせていただきます。

何かご質問等ございましたら。

(村上委員)

質問ではありませんが、昨日野津町の普現寺で、もみじスケッチ大会が開催されました。公民館主催で、私も参加してみました。30人から40人ほどの親子が来ていて、すごく寒かったのですが、小学生がタブレットで、もみじの写真を撮りながら、この辺がいいかなあと言いながら、そのタブレットの画面を広げたり縮めたりしながら、自分で書くアングルを決めていたのが何人か見られたので、すごくタブレットを使い慣れていて、本当にありがたかったです。これも学校で、指導が行き届いていると、うれしく見させてもらったので、ここで報告したいと思います。以上です。

(教育長)

ありがとうございます。野津では本当に、この時期、色々なイベント、公民館を中心にやっています。ありがとうございます。それでは教育長報告については終わりたいと思います。

3. 協議事項

(教育長)

続いて協議に入りたいと思います。報告第18号「専決処分の承認を求めることについて(教職員(小・中学校)の内申について)」、説明を学校教育課より求めます。

<非公開>

(教育長)

続いて、第46号議案「令和3年度補正予算」、12月定例市議会に上程する分ではありますが、説明を教育総務課から順にお願いします。

<非公開>

(教育長)

続いて、第47号議案「白杵市立学校における学校運営協議会設置規則の一部を改正する規則」の説明を、学校教育課から求めます。

(学校教育課長)

議案の3ページをご覧ください。第47号議案「白杵市立学校における学校運営協議会設置規則の一部を改正する規則」についてです。白杵市教育長に対する事務委任規則第1条第2号の規定に基づき、議決を求めるものです。理由といたしましては、本規則では、「協議会は委員15名以内で組織する」とされているが、地域及び学校の特徴を考慮した上で、学校運営の改善や、子どもたちの豊かな学びと育ちを目指すものであるため、改正するものです。資料編をご覧ください。1ページから第47号議案の資料が添付されています。「白杵市市立学校における学校運営協議会設置規則」ということで、右側が現行のもので、左が改正後となっています。この学校運営協議会は、学校の代表、地域の代表、保護者の代表から成る学校運営協議会という組織を編成して、学校運営をより円滑なものに地域の声を聞きながら進めていこうという目的で設置されているものですが、その中の2ページです。2ページ右側現行ですが、これまで委員15名以内という枠がありました。これで、取り組みを進めてきましたが、一部の地域から、少し人数を増やしたいという要望がありまして、それは地域の実情に応じて、対応しても構わないと判断いたしまして、15名以内という枠を外して、第2項を新しくしています。委員の定数は、設置校の校長と協議の上、協議会ごとに、教育委員会が定めるとしています。以下のことは変更していません。以上です。

(教育長)

今説明がありましたが、ご存知の通り、学校運営協議会、コミュニティスクールとは、学校運営

委員会を設置している学校ということで、白杵市は全小・中学校に学校運営協議会が設置をされています。地域によっては、いろんな役員の方に委員になっていただいていて、少し人数を増やして欲しいという要望がありましたので、地域の実情を大事にしたいということで今回改定を求めるものであります。この件について何かご質問等ございましょうか。承認してよろしゅうございましょうか。

(委員 承認)

(教育長)

それでは承認ということで進めたいと思います。

4. 教育施策に係る報告について

(教育長)

「4. 教育施策に係る報告について」に移りたいと思います。現在、白杵市教育委員会の学校訪問1回目を行っていますが、委員の皆様方の、学校訪問に関するご意見やご感想などありましたら、この場でいただけるとありがたいなというふうに思っています。

(村上委員)

ほとんどの学校を訪問しましたが、全体的に生徒が落ち着いてるという感想、印象を持ちました。先生方の努力がうかがえました。すごく大変そうなクラスも先生が上手に扱ってるというか、生徒の相手をしているので本当にすごいと思いました。あと校長先生のお話からも、働き方改革もすごく意識的に、ちゃんと管理をされている校長先生方だと、本当にありがたく思いました。問題点として思ったことは、野津小学校の児童トイレ。校長先生は大規模改良を要望しているんですが、男女トイレの中が丸見えでプライバシー保護が急務であるとか、2、3階に換気扇がなくて、教室までにおいがするっていうのは、よくないと思って見させてもらったんですが、とりあえず大規模をしなくても、男女のトイレの間にパーテーションを置くとか、仕切りの壁だけでもつけてあげたらどうかと。私も先生に案内された時に、ただのれんが前にかかっているだけなので、間違えて男子トイレの方に案内されたりしたので、子どもたち、かわいそうかなと思いました。せめて壁、仕切りかパーテーションだけは作ってあげて欲しいと思いました。他の学校では、特に問題は感じなかったです。以上です。

(教育長)

ありがとうございます。まとめてお答えできるものは、お答えをしたいと思います。神田委員、何かございますか。

(神田委員)

学校訪問に行かせていただき、2年前に比べたらかなり学校自体落ち着いてるなというのが村上委員と同じ意見です。ハード面についても、学校の子どもたちに学校差が出ないように、していただくのが一番かなと思います。ただ、ICTについては、学校ごとに大きな差があるよう感じるので、ICT指導員の方に、あまり積極的ではない学校には、積極的に指導してやらなければいけないのかなとは思いました。全体的には本当に落ち着いていい教育がされていると思いますので、今後も継続していただければと思います。あと、些細なことですが、学校に行くとお茶がでます。あれは申し訳ない。我々がペットボトル一本持っておけばいいと思います。衛生管理もありますし。もう一つ、学校要覧について、フォーマットをそろえていただいた方が、見やすいなとは思っています。以上です。

(安東委員)

今回初めて学校訪問させていただきました。市内の校舎、かなり古いところばかりなんですけど、非常に綺麗に使われていて整理整頓がなされていたと思います。施設が古いので、天井とか、落ちないかなどチェックが必要だと思います。災害対策は、白杵南小学校の裏山とか、それから南野津小のシカ・イノシシが頻繁に出るところが気になって、ネットなり、充実した防護策が必要かなと思います。それから各校長先生も気にされていましたが、保護者の送迎が多くて徒歩通学の子が少ない。私どものときよりも、やっぱり歩く距離が少なくなって、これは体力や健康、肥満などにも結びつくのかなと思いました。ICTは、今、過渡期かと思いますが、各学年全部使っている学校があったり、そうでもない学校があったり、あまり使われてないところも使っていますよというお返事が返ってきましたけど、実際は多分、濃淡があるのかなと感じました。コロナが収束してまた運動会、部活動、修学旅行を再開できてよかったと思います。今までやれなかった分、今後、充実した活動を、第6波が来るかもしれませんが、今のうちに、通常通りの学校、やれなかったことをやるというふうにやっていただければと思います。以上です。

(教育長)

ありがとうございます。各課から答えられるところはお答えしたいと思います。まず、野津小のトイレについてお願いします。

(教育総務課長)

村上委員からのご質問について、野津小のトイレ改修については先ほどの教育委員会でも説明しましたが、公共5ヵ年計画に、いつの時期に改修するかを上げておまして、学校からも状況を聞いております。パーテーションを作るということについては、大規模改修の時期も踏まえて、学校現場と相談させていただきます。もし先にパーテーションを作ると、作ってすぐに撤去という、費用もかかって参ります。基本的に大規模改修で計画を上げておりますので、そちらの方向でと

いうふうに考えております。安東委員の施設の関係のご質問なのですが、天井等につきましては、定期的に点検をしており、危険箇所、雨漏り等につきましても、毎年4月に学校施設の要望調査を行っており、学校から危険度や緊急度に合わせて、修繕箇所を挙げていただき、協議の中で修繕とか工事を進めさせていただいております。ただ、全体的に老朽化が進んでおりますので、すべてを一遍にとはできませんので、そこは学校と協議しながら、危険度や優先度とかを決めさせていただいて、対応していきたいと考えております。著しく危険性があるとか、緊急性があるという場合は、即対応しておりますので、ご理解いただければというふうに思っております。以上です。

(教育長)

では、タブレットについて、お答えできますか。

(学校教育課参事)

タブレットをよく使っているという件でよろしかったでしょうか。

(教育長)

そうですね、学校差がないようにということで。

(学校教育課参事)

タブレットは、児童生徒に1人1台入っておりますけど、同じ機種をもって授業をするというのが一番効率的でありますので、先生方には、今158台、また今年度、公共5ヵ年の計画に上げさせていただきましたので、令和4年度の当初予算に要求して、先生方全員分の台数について要求をしたいと考えております。以上です。

(教育長)

ありがとうございます。あと、タブレットについては運営協議会も開きますので、その中で、学校差のないように努めて参りたいと思っています。神田委員からのお茶については、ありがたいご提案でありますので、今後、学校現場と話をしていきたいと思っています。また安東委員から出ました、歩く児童生徒が減っているということ、これは喫緊の課題かなというふうに思っています。私も西中の校長の時に、市浜小の校長と4月に、徒歩通学の勧めというプリントを小・中合同で保護者宛に出して、健康の維持や季節を愛でるとか、色々ないい部分があるので、できるだけ歩いて来させてくださいというお願いをしたところでした。これは保護者も巻き込んだ取り組みが必要と思っています。それから危険箇所については、今回緊急に対応したのは下南小学校の1階の床ですね。いつ結露するかということはわかりにくいんですけど、気象状況がそろそろと、びちゃびちゃになるということで、床の張りかえをいたしました。また、白杵南小の裏山も土木の方で、至急やっていただきました。人的配置についても、白杵南小と白杵小から要望が出ておりますので、これも何とか、関係者の方々に協力していただきながら、今週から白杵小について対応できるようになりました。

たので、その都度、要望については、緊急度を考えながら対応していきたいと思っています。学校要覧のフォーマットについては、何か対応ができますか。

(学校教育課長)

学校要覧については、学校を紹介するものとして、各学校が個性を発揮している面もあるので、今、神田委員からご指摘されたことを踏まえると、これだけはぜひ載せておきたいというものを年度末等に確認して、必要最低限の情報は必ず記載させるようにしたいと考えます。ありがとうございました。

(教育長)

そうですね、少しバラバラ感は確かにあるなというふうに思いますので、学校ごとの個性は尊重しながらということでご理解いただきたいと思います。各委員から出された意見については、こちらで受けとめながら、今のような回答でよろしゅうございましょうか。

(委員 意見無し)

(教育長)

ありがとうございました。それではあと1回学校訪問残っていますが、どうぞよろしくお願いいたします。「4. 教育施策に係る報告について」はこれで終わりたいと思います。

5. 教育予算について

(教育長)

続きまして、「5. 教育予算について」に移りたいと思います。今回、事務局からの報告事項はございませんが、委員の皆様方より、教育に係る予算について何かご意見等ございましたら、この機会にお出してください。よろしゅうございますか。

(委員 意見無し)

(教育長)

それでは、教育予算については終わります。

6. その他

(教育長)

「6. その他」に移りたいと思います。「学校給食への臼杵せんべい提供について」、学校教育課の説明を求めます。

(学校教育課参事)

資料のとおり、学校給食1日丸ごと大分県ということで、例年、1日は大分県の食材をすべて使って給食を提供しようということで、本年度は11月15日から19日の週、先週1週間の期間で各自治体が設定して行うというものであります。臼杵市では、今年も臼杵せんべいを後藤製菓さんから臼杵2575個、野津325個、合計2900個を無償でいただきました。無償提供はこれで5回目ということで、後藤製菓の専務にお話を伺ったところ、専務が小学生だったときに、給食に臼杵せんべいが出ていたと、それが当たり前だと思ってたら、自分が卒業してしばらく経ち、せんべいが出ていないということを知り、そのせんべいを食べたこと、地元であるのに食べたことがない子どもがいるとか味を知らないなどといったことを聞いて、大変残念に思ったということで毎年この時期に子どもたちに給食で味わっていただくということで無償提供いただいております。野津地域が11月17日(水)、19日(金)に臼杵地域で給食にいたしました。曲がりといいます、曲がった臼杵せんべいのオリジナルの形の1枚入りの袋に入ったものが、1枚ずつ置かれます。感想を2枚目以降に入れております。下に伝言版という、給食のお知らせをした時、下に気づいたことや感想を給食センターに寄せていただくというものです。それにいろいろ意見をいただいて、19日の臼杵地域のものを載せていますけども、感想の全体的なものとしては、やはり美味しかったです。しょうがと牛乳がマッチしているとか、子どもらしい、面白い発見があったり、固かったけど美味しかったとか、概ね肯定的な意見が多かったということで、先ほど野津の担当にも聞いたんですが、同じように好評だったということです。臼杵にしながら臼杵せんべいを食べる機会が、なかなかないのかもしれないなということは思いました。来年以降は未定ですが、このように郷土食、郷土の伝統を伝えていくということも給食の中で継続していきたいと考えております。以上です。

(教育長)

ありがとうございました。委員の皆様方には、北中学校で一緒に食べていただきましたので、記憶にあらうかと思います。今回、食文化のユネスコの創造都市ネットワークに加盟が決まりましたので、このように学校現場でできる食文化に関するところを継続していきたいというふうに思っています。この件について、今皆様方からご意見等ありますでしょうか。

(委員 意見無し)

(教育長)

他に意見が無いようでしたら、以上をもちまして11月定例教育委員会を閉会いたします。